

10. 誠実、健全と聖潔

1. ガイドの題名では、今週の教えの研究には、なりません。英文では、**Integrity : Wholeness and Holiness** です。

1.1. 誠実とは、まじめで、まごころがこもっていること。誠実には、**integrity** の訳語が、ない。健全には、**healthy, sound, wholeness** 。間違いとは言えないが、**SDA** の聖書と医学の理解からは、ほど遠い。**Key Word** としては、存在しない。**wholeness** は、完全、無傷、まるごと。これは、**SDA** の、人間理解と医学の**Key Word** である。国語辞典には、清潔は、ある・が、聖潔は、ない。日本語の聖は、聖書で言う、**holiness** とは、意味がちがう。潔は、よごれが無く、清い。したがって、造語の聖潔には、どんなに無理しても、完全の意味が、全然・無い。

1.1. (A : B) のとき、B は、A についての説明句ですから、(まるごと・と・聖) が (**Integrity**) の説明となっています。

1.2. 全・小麦「ホール・フィート」のパンと言うとき、それは、ふすまや胚芽を取らない小麦粉、全粒粉のパンです。このとき、(ホール) (**Whole**) は、全・まるまる・全体・全部・完全を意味します。

1.3. 私たちクリスチャンにとって、主が・聖である。：[新改訳] レビ 11:45 わたしは、あなたがたの神となるために、あなたがたをエジプトの地から導き出した主であるから。あなたがたは聖なる者となりなさい。わたしが聖であるから。

聖なる者として、主は、神の民イスラエル、また、私にとって、創造者、解放者、王。(イザヤ 43:14-15, 49:7, 54:5, 62:12) 聖書のなかでは、神の聖は神ご自身に、人間を遠ざける・と同時に・人間を近づかせる・という、二つの面をもっています。聖書の神が、完全な方である・ゆえに・神の契約によって、人間もまた・神の完全に限りなく近づく、そして、ここにも完全という考え方で出てきます。

2. さて、完全 (**Integrity**) とは、何か。：クリスチャンの、ライフ・スタイル (生活様式) をいう言葉。ラテン語の (インテグリティ) から来て、「まるごと(ホール)、無傷、完全」を意味します。

完全 (**Integrity**) とは、クリスチャンの生き方をあらゆる、美德 (**Virtue**) であって、品性、態度、行動、ことば・からなります。それは、クリスチャンの日ごとの生き方に深く関係しています。それはまた、サタンの悪徳である、原則への妥協、偽善、臆病、不正直などとは、クリスチャンの美德である、完全 (**Integrity**) が・同時に・共存することはありません。

完全 (**Integrity**) のクリスチャンは、誠実・正直・真実、率直、公平無私、言行一致、利得や報酬をこえて・などを愛します。(SDA 神学ハンドブック 712--713)

3. 今週の教えは、どんな教えか。：

3.1. (序) では、この牧師の、公私のいいかげんな使い分け、言行不一致が、問題とされています。

3.1. (日) : イエスが、サタンからの第3の誘惑で、十字架という苦難の道を離れる、妥協をしなかった。

3.2. (月) : 聖書の神によって救われた、クリスチャンの、行動の標準は、神の品性の写しである・十戒に、言行一致すること。

3.3. (火) : 聖書の神によって救われた、クリスチャンは、創造主・救い主である、主ご自身に、栄光を帰して生きます。

3.4. (水) : 神と人間とに、誠実・正直・真実 (**truthfulness**) である・こと。

3.5. (木) : 言行一致と行動の標準とは、何か。それこそ、クリスチャンの美德 : 完全 (**Integrity**) の問題。

3.6. (金) : 英文・SDA 神学ハンドブックの「クリスチャンのライフスタイルと行動」という章がある。そこで「完全 (**Integrity**) なる男/女」という、題のある引用文。「教育」からの有名な引用文。